

シンポジウム Ⅲ

必要とされる費用とマンパワー

精神保健・医療・福祉の改善のために公的財源とマンパワーの充実が必要であることは繰り返し強調されてきたが、今回は具体的にどこにどのように費用とマンパワーが必要であり、どのように獲得していくべきかを明らかにして行きたい。

司会

工藤 義雄（日本精神神経学会）

古屋 龍太（国立精神神経センター武蔵病院・病院地域精神医学会）